

科目名	実用英語	英文表記	Practical English	平成25年9月11日					
科目コード	5003								
教員名: 星野恵里子、飯島淑江、角田キャティー 技術職員名:						修正			
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全学科		5年	必	履修	2単位	演習	通年		
科目目標	読む、聞く、書く、話すに関する英語の基礎力を発展させ、英語で自分の専門分野に関する簡単なスピーチができるようになる。								
総合評価	前期・後期期末試験30%+外部試験25%+小テスト14%+シャドウイングテスト12%+多聴ログ9%+スピーチ10%								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			目標割合		
	①	TOEICテストに対応できる英語の基礎力を身につける。(機C-5、情C-1、メC-3、生C-2)		⇒	多聴ログによって、英文に慣れるための毎授業の努力を評価する。合格ラインに達するためには、多聴を実施する日の各回の授業において最低2000~3000語以上の多聴を行っている必要がある。TOEICテストによって、英語の基礎力を評価する。前期期末ならびに後期期末試験において修得度を確認する。		50%		
	②	シャドウイングの練習等を通して、正しい発音を身につけ、リスニング力を強化する。また単語力・英文理解力を身につける。(機C-5、情C-1、メC-3、生C-2)		⇒	シャドウイングテストを年3回実施し、発音や抑揚の正しさ、流暢さなどを評価する。単語力を評価する小テストを年6回実施する。前期期末ならびに後期期末試験にて単語力、リスニング力、英文理解力を確認するテストを出題する。		40%		
	③	英語で簡単なプレゼンテーションが出来るようになる。プレゼンテーションに対して英語で質問できるようにする。(機C-5、情C-1、メC-3、生C-2)		⇒	グループプレゼンテーションを実施し、その内容、デリバリー、英語の正しさ(文法や発音等)を評価する。		10%		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	◎	○	○		JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目	①②③	30	14	0	56	100			
基礎的理解	①②	30	14		12	56			
応用力(実践・専門・融合)	①				25	25			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②③				10	10			
主体的・継続的学修意欲	①				9	9			
授業概要、方針、履修上の注意									
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> 多読図書音声教材、マルチメディア教材など。 「速読英単語」必修編(Z会出版)・新 TOEICテスト直前の技術 (アルク出版) ALC ネットアカデミー (アルク教育社 ONLINE教材) 								

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	イントロダクション、多聴、プレゼン準備	2	シラバスの解説、速単23、多聴	速単	
2	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単24、TOEIC練習、多聴	速単	
3	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単25、TOEIC練習、多聴、小テスト	速単	
4	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単26、TOEIC練習、多聴	速単	
5	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単27、TOEIC練習、多聴	速単	
6	シャドウイング、多聴	2	シャドウイングテスト、多聴	速単	
7	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単28、TOEIC練習、多聴、小テスト	速単	
8	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単29、TOEIC練習、多聴	速単	
9	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単30、TOEIC練習、多聴	速単	
10	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単31、TOEIC練習、多聴、小テスト	速単	
11	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単32、TOEIC練習、多聴	速単	
12	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単33、TOEIC練習、多聴	速単	
13	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単34、TOEIC練習、多聴、小テスト	速単	
14	シャドウイング、多聴	2	シャドウイングテスト、多聴	速単	
15	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単35、TOEIC練習、多聴	速単	
期末	期末試験	[2]			
16	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単36、TOEIC練習、多聴	TOEIC対策	
17	TOEIC対策	2	TOEIC練習	TOEIC対策	
18	TOEIC対策	2	TOEIC練習	TOEIC対策	
19	TOEIC対策	2	TOEIC試験	TOEIC対策	
20	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単37、多聴、小テスト	速単	
21	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単38、多聴	速単	
22	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単39、多聴	速単	
23	シャドウイング、多聴	2	シャドウイングテスト、多聴、小テスト	速単	
24	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単40、多聴	速単	
25	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単41、多聴	速単	
26	シャドウイング、多聴、TOEIC対策	2	速単42、多聴、小テスト	速単	
27	プレゼン、多聴	2	スピーチ、多聴	スピーチ準備	
28	プレゼン、多聴	2	スピーチ、多聴	スピーチ準備	
29	プレゼン、多聴	2	スピーチ、多聴	スピーチ準備	
30	プレゼン、多聴	2	スピーチ、多聴	スピーチ準備	
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)